

【基本指標】

総務省承認 No. 27142
承認期限 平成20年 6 月30日まで

農政事務所等	市区町村番号	調査経営体番号
.....		

秘 農林水産省

集落営農活動実態調査 集落営農活動実態調査票

(平成20年 3 月 1 日現在)

この調査は、平成20年2月1日現在で農林水産省が実施しました「集落営農実態調査」において、市区町村で把握されている集落営農組織から抽出した集落営農組織を対象として実施しているものです。

この調査により皆様方の集落営農組織の取組実態等を把握し、集落営農組織の育成・確保・支援にかかる施策の企画・立案・推進等に必要な資料を得ることとしています。

この調査で得られた結果については、法律により秘密を厳守し外に漏らしたり、課税等の資料には利用いたしません。是非ともご協力いただき、ありのままをお答えくださいますようお願いいたします。

【1】 組織の概要について

1 設立年次

あなたの集落営農の設立年次について、昭和又は平成の該当する年号を○で囲み、整数で記入してください。

101	昭和	
102	平成	

年

2 代表者の年齢、性別

代表者の方の年齢を記入し、性別を○で囲んでください。合議制等で特定の一人の代表者を決めていない場合は、それらの方の最も若い方一人について記入してください。

年齢 103 歳

性別 104 1 男 2 女

3 基盤整備の状況

あなたの集落営農が存在する農業集落における基盤整備の割合（30a区画以上の面積割合）を記入してください。

割合 105 割

【2】 経営の内容について

1 出資額の状況

あなたの集落営農の構成員の出資金について、該当する番号（1つ）を○で囲んでください。また、出資金がある場合は、構成員1人当たりの平均出資額を記入してください。

201	出資金がある	1
202	出資金がない	2



203 万円

2 資金等の調達状況

- (1) あなたの集落営農が設立して以降の資金等の調達状況について、資金種類別の割合を整数で記入してください。

204	農業用機械・施設等を装備するための資金	
205	農業生産資材等の運転資金	
	計	10割

- (2) あなたの集落営農が設立して以降の農業用機械・施設等を装備するための資金等の調達について、調達方法の割合を整数で記入してください。

206	構成員の拠出金	
207	行政からの補助金	
208	機械・施設等のリース	
209	制度資金（注1）	
210	農協の融資（制度資金を除く）	
211	その他の融資（注2）	
212	内部留保	
	計	10割

- (3) あなたの集落営農が設立して以降の農業生産資材等の運転資金の調達について、調達方法の割合を整数で記入してください。

213	構成員の拠出金	
214	制度資金（注1）	
215	農協の融資（制度資金を除く）	
216	その他の融資（注2）	
217	内部留保	
	計	10割

注1：「制度資金」とは、農林漁業金融公庫資金、農業近代化資金、農業改良資金をいう。

注2：「その他の融資」とは、「制度資金」又は「農協の融資（制度資金を除く）」以外に金融機関等から借り入れた資金をいう。

3 財務諸表の整備状況、納税の申告方法等

- (1) 財務諸表の整備状況について、該当する番号(すべて)を○で囲んでください。

	財務諸表を整備している				財務諸表を整備していない
	貸借対照表を整備している	損益計算書を整備している	収支計算書を整備している	その他の書類を整備している	
218	1	2	3	4	5

- (2) 経理実務の体制について、該当する番号(すべて)を○で囲んでください。

219	集落営農内で行っている	金融機関の勤務経験、会社等での経理事務の経験のある者が行っている	1
220		実務経験はないが、簿記の知識のある者が行っている	2
221		関係機関等の助言・指導を受けながら行っている	3
222		その他	4
223	農協等に任せている		5
224	税理士、公認会計士などに任せている		6

(3) 納税の申告方法について、該当する番号(1つ)を○で囲んでください。

	構成員が個々に申告	組織として一括で申告
225	1	2

4 取組作物の状況

昨年1年間であなたの集落営農で取り組んだ作物、現在取り組んでいないが今後取り組む予定の作物について、それぞれ該当する番号(すべて)を○で囲んでください。

また、農産物販売金額が1位の作物について、該当する番号(1つ)を○で囲んでください。

(農産物販売金額での記入が難しい場合は、作付面積が第1位の作物で構いません。)

		水稲・陸稲	麦類	大豆	雑穀・いも類・豆類 (大豆を除く)	工芸作物
226	現在取り組んでいる作物	1	2	3	4	5
227	販売金額1位の作物	1	2	3	4	5
228	現在取り組んでいないが、今後取り組む予定の作物	1	2	3	4	5

	野菜類	果樹類	花き・花木	飼料作物	畜産	その他
現在取り組んでいる作物	6	7	8	9	10	11
販売金額1位の作物	6	7	8	9	10	11
現在取り組んでいないが、今後取り組む予定の作物	6	7	8	9	10	11

5 農業生産以外の取組状況

あなたの集落営農で、農業生産以外に取り組んでいる活動及び、現在取り組んでいないが、今後取り組む予定の活動について、それぞれ該当する番号(すべて)を○で囲んでください。

		農産物の加工	農家レストラン	直接販売	都市住民との交流	その他
229	現在取り組んでいる活動	1	2	3	4	5
230	現在取り組んでいないが、今後取り組む予定の活動	1	2	3	4	5

6 労働力の状況

(1) オペレーター

過去1年間に農業用機械を操作した人(オペレーター)について、年齢構成別の人数を記入してください。

		男 (人)	女 (人)
39歳以下	231		234
40～64歳	232		235
65歳以上	233		236

(2) 主たる従事者

集落営農の構成員のうち、あなたの集落営農が行う耕作又は養畜を主に担っている者について、年齢構成別の人数を記入してください。

		男 (人)	女 (人)
39歳以下	237		240
40～64歳	238		241
65歳以上	239		242

(3) 主たる従事者1人当たりの年間所得金額

過去1年間に集落営農活動により得た所得について、所得金額（1人当たりの金額）を記入してください。

243					万円
-----	--	--	--	--	----

7 資本設備の状況

(1) 以下の農業用機械について、所有形態別に過去1年間の利用台数を記入してください。

		過去1年間に利用した台数			
			組織で 所有する 機械(台)	構成員が 所有する 機械を 利用(台)	リースで 借り入れ た機械 (台)
乗用 トラク ター	30馬力未満	244			
	30～100馬力	245			
	100馬力以上	246			
動力 田植機	6条植以下	247			
	8条植以上	248			
乗用型防除機		249			
コン バイン 型	3条以下	250			
	4条以上	251			
普通型コンバイン		252			

(2) 以下に記載した農業用施設の所有数を記入してください。

育苗施設	253		施設
堆肥製造施設	254		施設
乾燥調製施設	255		施設
集出荷貯蔵施設	256		施設
処理加工施設	257		施設
直売所	258		施設

8 農産物の販売金額及び農作業受託料金収入

過去1年間の農産物の販売金額(粗収益)及び農作業受託料金収入を記入してください。
(農作業受託料金収入には、集落営農の構成員から請け負った作業の料金も含めます。)

	販売又は農作業受託 料金収入がある	販売又は農作業受託 料金収入がない
259	1	2

農産物の販売金額	260				万円	農作業受託料金収入	261				万円
----------	-----	--	--	--	----	-----------	-----	--	--	--	----

9 利益の配分状況

(1) あなたの集落営農では、得られた利益を構成員に還元していますか。該当する番号(1つ)を○で囲んでください。

また、「還元している」と答えた方について、あなたの集落営農では、どのような方法で還元していますか。該当する番号(すべて)を○で囲んでください。

262	還元している	1
263	還元していない	2

→

264	出資(提供)面積に応じて配分	出資金比率に応じて配分	生産物の量に応じて配分	生産物の量・品質に応じた配分
	1	2	3	4

出役時間・日数に応じて配分	構成員数による均等配分	給与制
5	6	7

(2) (1)で「還元している」と答えた方について、過去1年間の構成員1人当たりの平均利益還元額を記入してください。

265					万円
-----	--	--	--	--	----

10 集落営農設立前後の変化の状況

集落営農の設立前と比べた、構成農家1戸当たりの農産物の販売金額、農産物の生産等に係った生産費、労働時間の変化状況について、それぞれ該当する番号(1つ)を○で囲んでください。

		増加した(増加割合)			変化なし	減少した
		1割未満	1～2割	2割以上		
266	1農家当たりの農産物販売金額	1	2	3	4	5
267	1農家当たりの農産物生産費	1	2	3	4	5
268	1農家当たりの労働時間	1	2	3	4	5

11 農産物生産等におけるコスト低減の取り組み状況について

(1) 生産コスト

あなたの集落営農では、現在生産分野でのコスト低減に取り組んでいますか。

また、現在取り組んでいないが、今後取り組む予定がありますか。それぞれ該当する番号(すべて)を○で囲んでください。

		肥料の使用軽減	農薬の使用軽減	農業用機械の共同利用	その他
269	現在取り組んでいる	1	2	3	4
270	現在取り組んでいないが、今後取り組む予定	1	2	3	4

(2) 流通コスト

あなたの集落営農では、現在流通分野でのコスト低減に取り組んでいますか。
また、現在取り組んでいないが、今後取り組む予定がありますか。それぞれ
該当する番号（すべて）を○で囲んでください。

		包装容器 等の改善	系統販売からの転換		その他
			直接取引	直接販売	
271	現在取り組ん でいる	1	2	3	4
272	現在取り組んで いないが、今後 取り組む予定	1	2	3	4

【3】集落営農における次期代表者等の状況について

1 集落営農における次期代表者の有無

(1) あなたの集落営農では、集落営農の代表者について、次期の代表者がいますか。
該当する番号（1つ）を○で囲んでください。

「次期代表者がいる」と答えた方について、後継者は「男性」、「女性」及びそ
の方の年齢について該当する番号（1つ）を○で囲んでください。

				男性		女性		
301	次期代表者がいる	1	}	39歳以下	303	1	306	4
				40～64歳	304	2	307	5
302	次期代表者がいない	2		65歳以上	305	3	308	6

(2) 集落営農における次期の代表者について、どのような方法で決めていますか。
該当する番号（1つ）を○で囲んでください。

	合議制で決定	順番で決まっている	特に定めていない	今後方法を 決めたい
309	1	2	3	4

2 集落営農の今後の活動状況

あなたの集落営農では、今後（おおむね5年後）、集落営農活動を続けていくための後継
者は確保されていますか。該当する番号（1つ）を○で囲んでください。

	確保されている	確保されていない
310	1	2

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。
同封しました返信用封筒によりご返送ください